

科目名	国語Ⅲ JapaneseⅢ			担当教員	長谷川 隆 (窓口教員：坂本具償)		
学 年	3 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分 野	一般	授業形式	講義	科目番号	16120024	単位区分	履修単位
学習目標	1. 現代文や古典の読解を通して、他人の物の見方や考え方を知る。 2. 正しい日本語で表現するための基礎を身につける。						
進め方	講義形式を基本とする。予習・復習に努めてほしい。また、意見を書いたり発表したりしてもらうこともある。原則として週に1回漢字小テストを実施する。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	※全体ガイダンス(1) 1. 現代文 評論(13) (1) 情報社会のパラドックス(清水克雄)(6) (2) 平気－正岡子規(長谷川権)(7)			・論理的文章を読み、論理構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解し、要約し、意見を表すことができる。(情報社会のパラドックス) ・文章を客観的に理解し、人間や社会などについて考えを深め、広げることができる。また、正岡子規の日本文学史における位置を理解することができる。(平気－正岡子規) (A-1)			
	[前期中間試験](2)						
	※試験解説(1) 2. コミュニケーション(13) (1) 国語表現の実践 ア. 事実を客観的に(2) イ. 推敲(3) ウ. 段落(2) エ. 論旨(2) オ. 議論文(2) カ. 手紙文(2)			・正しい日本語で表現するための基礎的事項を習得できる。 ・論理構成や表現方法を工夫して、自らの意見や考えを効果的に伝えることができる。 (D-1)			
	前期末試験						
	試験返却と解説(1)						
	3. 現代文 小説(14) (1) ころころ(夏目漱石)(14)			・人物・情景・心情の描写並びに描写意図などを理解して味わい、人間についての考えを深めることができる。 (A-1)			
	[後期中間試験](2)						
	※試験解説(1) 4. 古文 和歌と俳諧(13) (1) 万葉の歌(4) (2) 王朝の歌(4) (3) 奥の細道名句選(5)			・基本的な古語を理解し、和歌や俳諧の特有のリズムを味わい、内容を理解することができる。 ・和歌や俳諧の日本文学史における位置を理解し、作品の意義について意見を述べるができる。 (A-1)			
	後期末試験						
試験返却と解説(1)							
評価方法	1. 評価の内訳：漢字小テストの成績を10%、提出物を15%、定期試験を75%とする。 2. 学習項目ごとの全体評価への重みは、1～4のそれぞれについて、各25%とする。						
履修要件	特になし						
関連科目	国語Ⅰ（1年）→国語Ⅱ（2年）→国語Ⅲ（3年）→文学特論Ⅰ（4年） →文学作品購読（専攻科2年）						
教 材	教科書：精選現代文B 東京書籍 三角洋一他編 ISBN 978-4-487-18707-2 問題集：精選現代文B 課題ノート 東京書籍 東京書籍編集部 ISBN 978-4-487-36087-1 教科書：新編古典B 教育出版 影山輝國他編 ISBN 978-4-316-20249-5 漢 字：級別漢字学習4級～2級 東京法令出版 赤羽靖他 ISBN 978-4-8090-7508-7 表 現：基礎からの国語表現の実践 京都書房 樺島忠夫・佐竹秀雄共著 ISBN 978-4-7637-4103-5 辞 書：電子辞書等（国語辞典 古語辞典 漢和辞典）						
備 考	・単位追認試験、再試験は適切な時期に実施する。						